

- 今月の内容**
- ・末吉観道会長のご挨拶(1面)
 - ・第五十三回全国聖徒団結身延大会特集(2面)
 - ・日蓮大聖人の歩まれた道(3面)
 - ・新年のご挨拶(4・5面)
 - ・岩田先生の心も体も生き生き!(6面)
 - ・全国の聖徒さん紹介(7面)
 - ・よろこび法話(8面)
 - ・全国のよろこびちゃん(8面)

日蓮大聖人御降誕800年
平成33(2021)年2月16日

よろこび

聖徒のための情報誌



〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-25-11
喜助九段ビル702
九段事務所
電話 03-6272-9340
FAX 03-6272-9341
ホームページ
www.yorokobi-reidanshikai.jp

2019年(平成31年) 1月号
発行所
日蓮宗全国靈断師会連合会

会長 末吉観道
編集人 濱田壽教
購読料 1部 100円(税別)
毎月1回1日発行



迎春



新年のご挨拶と会の抱負



日蓮宗全国靈断師会連合会
会長
富山県富山市
利生寺聖徒団 団長
末吉 観道

西暦二〇一九年の新春を迎え、日本全国及び海外の聖徒の皆さまの弥栄を祈り、各聖徒団の輝かしい未来を寿ぎます。昨年を振り返ると、地震や台風などの自然災害や痛ましい事件が続発

し、大勢の方々が被害に遭われました。私たちにとっては、良い事よりも起って欲しくない悲しい事の方が多かった一年であったような気がします。年頭に当り、謹んで犠牲者の方々のご冥福をお祈り申し上げ、被災者の皆様の一日でも早い復興を心よりご祈念申し上げます。

私たちはいつも人生の幸福を願っています。幸せとは心と生活の安心・安

全に他なりません。そして、本当にその願いが叶うのは、永遠に朽ちることの無い御本仏お釈迦様の大慈大悲に抱かれた時です。日蓮大聖人が信解体得され真実の教えであることを証明して下さった法華経は、御本仏出世の本懐であり衆生成仏の直道です。本年も大聖人のみ教えを心に帯し、俱生神月守を着帯して御本仏の御加護に浴し、四誓の願行を心掛け、御題目の信仰に日々精進して佳き一年にしていまいりましょう。

五月一日に元号が平成から改元されます。きつと良い元号になるでしょう。楽しみにしています。



日蓮宗全国靈断師会連合会
副会長・靈断院長
大分県中津市
真浄寺聖徒団 団長
建 光行

「参詣遙かに中絶せり、急々に来臨を企たつべし、是にて待ち入って候べし」

全国聖徒の皆さんおめでとございませう。身延のお山は大聖人様の御心が秘められたお山です。

その神秘的な気配に触れた時の感激は忘れられません。佐渡の阿仏房日得聖人は、九十歳まで三度参詣されました。初めて参詣された八十六歳の時、大聖人が阿仏房のお題目の声に気づかれ、身延川に沿った坂道をまらぶが如く駆け下り「おお阿仏房殿」と抱きしめ共に涙した時、その情景は尊い師弟のお

姿でした。

冒頭のご妙判は「久しく顔を見せないが企てて参られよ！私は此処で首を長くして待っておりますよ！」と参詣の中絶している南條七郎殿に語りかけたお手紙です。

私のお寺は奥耶馬溪と言う超過疎の村です。毎年参詣できませんので、毎月第三土曜日に七字会(勉強会)を実施し団参の積立てをし、三年に一度お山に登っております。七字会と団参は信仰心のバロメーターです。また身延山でお会いしましょう。



日蓮宗全国靈断師会連合会本部
愛知県名古屋市長東区
本成寺聖徒団 団長
天野 行淳

新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は本会の事業にご理解を頂いた上に、多大なるご協力を賜りましたことを、此の紙面をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

昨年は全国に多くの災害が発生した一年でありました。皆様の中にも被害にあわれた方が多くいらっしゃることと推察し、心よりお見舞い申し上げます。

私たちは人生を「幸せを求める遍路」として歩んでいます。天災のみならず、あらゆる困難に打ち勝って、真の幸福を求めなくてはなりません。

その為にも法華経・お題目を疑うことなく信じぬき、九識靈断法に道を求め、俱生神月守りを頼りに生き抜かななくてはなりません。

今年も年号も新たに変わります。今一度新たな気持ちで、人生の目標を定めるつもりで真の幸福とは何か、考えてみましょう。

日持上人給出の霊場
間法寺
monpo
正月元旦 12時 水行祈禱会
1月16日(水) 午前9時半より
「正月御本尊祭」
1月27日(日) 「盛運祈願会」
〒030-1403
青森県東津軽郡外ヶ浜町平館元宇田52-2
TEL 0174-25-2712
住 職 工藤 堯幸・副住職 工藤 堯棟

妙正寺聖徒団
阿部 昭三さん
1月1日(火)午前0時 元朝参り
1月6日(日)午前11時 年頭会
毎月1日午前10時 盛運祈願会
北海道妙正寺聖徒団
〒071-1423
北海道 上川郡 東川町 東町 2丁目6-3
TEL 0166(82)2714
FAX 0166(82)2914

いかされるよろこび
常唱寺 聖徒団
〒501-3734
岐阜県美濃市千畝町2738-2
TEL/FAX 0575(33)1430

山本 妙頭寺
日蓮大聖人御真骨奉安
齊藤日軌貫首の著書&CD
日蓮宗の戒壇、その現代的意義
スリチナル
アルナム
C D
感運百万遍陀羅尼
〒327-0843 栃木県佐野市堀米町264
TEL 0283-22-1524/FAX 0283-22-4194

本妙山
感通寺聖徒団
〒162-0044
東京都新宿区喜久井町39
TEL 03-3209-8782
FAX 03-3208-7966

第五十三回 全国聖徒団結集身延大会 特集

誓いの言葉

北海道 妙正寺聖徒団

(関正龍団長)
相川かよ子さん

とっても緊張しましたが、このような大役をさせていただきました。大変光栄に思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

孫の体調が良くない時があり心配しているのですが、身延大会に参加させていただくと、落ち着いて体調が良くなるのです。今回も大本堂に入ってから落ち着いて、ご祈祷中もニコニコしていました。

小さい頃は発作がひどかったけれど、身延山にお参りの後、一年間の治療で完全に発作がなくなりました。不思議なことがたくさんあります。

今回はご守護をいただいていることに感謝の気持ちを込めて、誓いの言葉を述べさせていただきます。

これからも俱生神月守を着帯して感謝の気持ちで信仰していきます。

今回は大役でしたが、させていただいて本当に良かったと思います。



北海道 妙正寺聖徒団 (関正龍団長)
相川かよ子さん

献香・献華・献灯



安達董さん(左)・安達敬子さん(右)

安達 董さん

感無量です。身延大会には何度も参加していますが、滅多にできない大役をさせていただきました。大変光栄に思います。最近特に信仰の有難さを感じています。身延山に来ると身が引き



川口千代子さん(左)・林としこさん(右)

林 としこさん

緊張でドキドキしましたが、大役をさせていただいて大きな感謝でいっぱいです。

六人みんなで仲良く着付けができたことも楽しかったです。悩みましたが、家族が背中を押してくれたので頑張れました。

本当に献花をしてよかったです。これからもお題目を信仰し精進してまいります。

締めります。この身延大会という素晴らしい場所に、来年も是非参加したいと思えます。

安達 敬子さん

去年の身延大会で御宝前奉仕されている姿を見て「私たちもできるんだ」と知り、安易な気持ちでお願いました。着付けのリハーサルを三回しましたので意気込みが違いますよ！

着物を着れて、いい天気に恵まれ、最高のメンバーと一緒にご奉仕できたことに感謝しています。ご奉仕の動きを覚えたので、来年もやりたい！着たい着物があと二枚ありますので！(笑)

川口千代子さん

初めての経験に緊張しました。一生に一度の有り難い役目をさせていただいて感謝でいっぱいです。家族の健康を祈りながらさせていただきました。応援してくれた家族のおかげです。会長よりいただいた手書きの行衣を大切に、これからも精進致します。感動をありがとうございます。

山田 和子さん

素晴らしい役目をいただき貴重な経験ができました。この有り難い縁に感謝でいっぱいです。

練習は緊張しましたが、本番はお題目で緊張がとけて楽しくできました。



「献香献華献灯」集合写真



澤野寿子さん(左)・山田和子さん(右)

全国各地で一日伝道を開催

お題目はありがたい

和歌山市安楽寺聖徒団 (吉野俊幸団長)

十一月三日、和歌山市安楽寺聖徒団で、広島県福山市より本部濱田壽教講師(本部教宣部長・常國寺聖徒団長)を迎え、お会式法要に引き続き一日伝道が開催された。

「お題目はありがたい。私、風邪で声が枯れてしまっているのに、今朝も大声でお題目を唱えてしまい、家族に叱られました」と始まり、参加者一同笑顔で包まれた。お題目について大聖人のお手紙を交えて伝え「お題目を唱える者を必ず諸天善神は護ってください。今生人界の思い出は、お題目信仰を広げることです。この縁を大切にしてください。私も唱え、人にもすすめてまいります」と締めくくられた。

参加者は「あっとい間でした。よく笑い学びました。これからもお題目修行に励みます」と信仰が深まる一日伝道となった。



お題目の大切さを語る濱田壽教講師

和歌山県妙宣寺聖徒団 (蘆田恵教団長)

十一月七日、和歌山県和歌山市妙宣寺聖徒団(蘆田恵教団長)に於いて、お会式法要に併せ、本部天野行淳講師(本成寺聖徒団長)が出向し、一日伝道が開催された。当日は八十名の聖徒が参加した。

天野講師は私たちが信仰するお題目の有り難さ、俱生神月守を持ち続ける意義を、自身の聖徒が頂いた功德と利益のお話を交え「私たちは皆がみ仏さまの子供です。必ずみ仏さまが助けてくださいます。感謝の心でお題目を唱えていきましょう。」と熱く語り、会場は笑いあり涙ありで包まれ感動の一時となった。

参加した聖徒は「これからも家族みんなで俱生神月守を着帯して、毎月の盛運祈願祭にも参加してお題目を唱えていきます。」と笑顔で語ってくれた。



天野行淳講師による、笑いあり涙ありの感動の一时间

第八十五回 日蓮大聖人の歩まれた道

天台沙門日蓮

靈断院教学部長
小泉 輝泰

「今日蓮が相承も亦復是の如し。法華経の『能為一人説法華経乃至一当知是人則如来使』等の文に依て釈迦如来を本師と為し、結要の付属を勤へ上行菩薩の流れを汲んで、師資相承の血脈を列ぬるなり。問ふ、法華宗の名言これ同じ、何ぞ天台を高祖と為ざるや。答ふ、今外相は天台宗に依るが故に天台を高祖と為し、内証は独り法華経に依るが故に釈尊、上行菩薩を直師とするなり。難じて云く、汝偏執なり。答へて云く、日蓮一人に限らず、天台大師も外相は慧文、南岳に依ると雖も内証は道場所証の妙悟に依て釈迦を本師とするなり」

(法華宗内証佛法血脈)

鎌倉の辻に立たれ布教を始められた頃の大聖人は、『立正安国論』を始め色々な論書やお手



紙の中で、ご自身の身分を「天台沙門」と名乗られています。そのことから、あくまで天台宗派に連なる僧侶としてのお立場を明示されて、布教を展開されていたことは明らかです。当然ながらその理由の中心となるものは、大聖人の弘めようとする教えが、天台大師より伝教大師を経てご自身に正しく受け継がれた教義であることを、世の人々に明確に示す意図がありました。

以前にもお話ししましたが、蓮長として比叡山で学ばれた大聖人は、叡山の退廃ぶりを目の当たりにされました。それ故に、天台大師より正しく継承されるべきであった法華経教義の神髄を、ご自身が日の本に復興させる覚悟で第一歩を踏み出されたのです。その決意は故郷を追われる身となった今でも決して揺るぐことなく、辻に立ち道行く人々に教えを説き続ける大聖人の胸の内にありました。それが「天台沙門」のお立場なのです。

その上で、口を突き放たれるお言葉は、あくまで「南無妙法蓮華経」のお題目です。それは伝教、天台をも超え、教主釈尊を直師として授かりし大秘法でした。一見矛盾するようなお話ですが、難解な教えなど誰も理解の出来ない末法の世に至っては、純粹なる信仰としてのお題目を以て衆生を救済することこそが、高祖と仰ぐ天台、伝教の遺命をも受け継

ぐことに他ならないのです。しかし闇雲にそれを訴えたとこで、誰ひとりとしてその意義を理解出来る者などいるはずもありません。反って変わり者の坊主が、勝手気ままな自説を吹聴していると思われてしまうのが関の山だということも、他ならぬ大聖人ご自身が一番理解されてきました。それ故に大聖人は天台沙門であることを明示され、これから予想される諸宗

との論争に備えられました。鎌倉の人々が初めて耳にする「南無妙法蓮華経」のお題目は、釈尊直伝の御心であると同事に、何人たりとも否定することの出来ない盤石なる天台教義に裏付けられていることを、「天台沙門日蓮」の名を以て宣言されたのです。

よろこびちゃんの質問箱

「おせち」の由来をおしえて

新年あけましておめでとございます。今年もよろこびちゃんをよろしくね。

お正月といえば美味しい料理がたくさん詰まった「おせち」がたくさん詰まった「おせち」。よろこびちゃんもついつい食べ過ぎちゃう...



「おせち」の由来をおしえて
おせちは「御節」と書くように季節の節目に食べる行事食の一つ。その起源は、弥生時代から始まるわ。当時の人々は、作物の収穫を季節ごとに神様に感謝し、季節の節目に祈りを捧げていたの。自然の恵みや収穫に感謝して大漁や豊作を願い食べたい料理を「節供(せつぐ)」と言いわ。これが「おせち」の起源と言われているの。
そして、中国の唐の時代に「節会(せちえい)」と呼ばれる元旦や五節句と言った節目ごとに行われる宮中行事が日本に伝わり、節会で神様に振舞っていた「御節供(みせつぐ)」と日本古

北陸教区研修会・会議が開催

平成三十年十月四日〜五日、富山グランテラスホテルに於いて「教区研修会・会議」が開催された。解説講師として本部講師の吉野俊幸師、霊断法実習に岐阜県、北陸教区各地から総勢十四名が参加した。
四日は教学講義と霊断法の解説を学んだ。霊断師としての自覚や認識、実践等を学びながら、講義を受けた。五日は教区会議が行われ、本部の現状と今後の活動内容について話し合いがなされた。殊に本部の今後について、多くの意見や質問が出た。
霊断布教発展の為に
必要なる自覚や認識を確認し、研修会を終えた。
(通信員 桜栄亮介)



聖徒団身延大会に参加しました



12回目の参加です。毎年来る度に、1年の汚れや垢が落ちるような気分です。そして、新たな1年が始まる気持ちです。元気なうちは参加し続けたいです。
富山県利生寺聖徒団 末吉観道団長
松本豊喜さん



明けまして
おめでとーございませす

~日蓮宗全国霊断師会連合会~

連合会終身名誉顧問
妙本寺福德聖徒団団長

吉田 亮善

〒六九一〇〇四二
島根県出雲市十六島町二五二
TEL〇八五三一六六〇〇五六八
FAX〇八五三一六六〇〇五七一

連合会会長
利生寺聖徒団団長

末吉 観道

副団長

末吉 正道

〒九三〇〇〇五五
富山県富山市梅沢町三一六一一〇
TEL〇七六四二二一八七七六
FAX〇七六四二二一八二五〇

連合会副会長・霊断院院長
真浄寺聖徒団団長

建 光行

〒八七一〇七二六
大分県中津市山国町中摩六三一五
TEL〇九七九一六二二七三六
FAX兼用

連合会副会長
正蓮寺聖徒団団長

大塩 孝信

副団長

大塩 裕孝

〒二九〇〇一五一
千葉県原市瀬又一三三四一一
TEL〇四三六一五二〇二〇七
FAX〇四三六一五二二二八八

連合会霊断院副院長
妙福寺聖徒団団長

野澤 壯監

東日本大震災等種々災害被災地被災者の復興を心よりお祈り申し上げますと共に全国聖徒団の法運隆昌をお祈りいたします
〒三三九一三三二
栃木県さくら市馬場一〇八一

実相寺聖徒団団長
日蓮宗宗会議員
川越少年刑務所 教誨師会 理事

松永 慈弘

〒三三二〇〇〇四
埼玉県川口市領家二一四一一一
TEL〇四八二二二四五六六
FAX〇四八二二二二六八〇七

連合会本部長
本成寺聖徒団団長

天野 行淳

副団長

天野 行佑

〒四六五〇〇一四
愛知県名古屋市長上菅一三〇三
TEL〇五二七七七一七四七四
FAX〇五二七七七一七五七二

青森県聞法寺聖徒団
祈願 新本堂建立達成

住職 工藤 堯幸 副住職 工藤 堯慎
護持会長 最上 博光
総代 宮田 誠規 副会長 松山 達義
信符会長 最上 隆二
青森部長 掛村 隆二
外信徒一同

〒三〇三〇一四〇三
青森県東津軽郡外ヶ浜町平館元字田五二二
TEL〇一七四二五二二七二
FAX〇一七四二五二二六〇七

法華寺聖徒団団長

阿部 是秀

靈断師 阿部 是眞
靈断師 菊池 妙栄
靈断師 東 是宏

岩手県遠野市宮守町下宮守三一六九一一
TEL〇一九八一六七三二二六六
FAX〇一九八一六七三二二二七
一人でも多くの方々に俱生神月守様を身に
着けて生きて、幸せをしつかりと体感して欲
しいと願っております。

妙法寺聖徒団団長

牛居 一英

〒五四六〇〇四二
大阪府大阪市東住吉区西今川二二一十四
TEL〇六六七〇二一三一四
FAX〇六六七〇二一三〇一〇

長栄寺院首

光枝 海元

東京都東部霊断師会会長(理事)
長栄寺聖徒団団長

光枝 浩生

〒一〇〇〇四〇二
東京都新島村本村三一四
TEL〇四九九二一五〇一六八
FAX〇四九九二一五〇一〇一一

岐阜県霊断師会会長(理事)
常唱寺聖徒団団長

阪口 慈幸

〒五〇一三三三四
岐阜県美濃市千畝町二七三八一二
TEL〇五七五三三三二四三〇
FAX兼用

連合会副本部長
妙法寺聖徒団団長

蔵本 知宏

〒六九八〇〇二二
島根県益田市幸町一一一七
TEL〇八五六一一三〇二六
FAX〇八五六一一三〇四八

連合会総務部長
照恵寺聖徒団団長

品田 祥皓

〒〇五五〇一〇四
北海道沙流郡平取町柴雲古津二二二七七
TEL〇一四五七二二二二二七
FAX〇一四五七二二二二二七

連合会教務部長
妙親寺聖徒団団長

廣田 学良

副団長

廣田 千城

〒八七〇〇八三四
大分県大分市上野丘西五一五
TEL〇九七二五五五〇七〇八
FAX兼用

連合会聖徒部長
妙法寺番神聖徒団団長

新聞 信應

〒六九〇二四〇四
島根県雲南市三万屋町三万屋一六九
TEL〇八五四一四五一一三六五七
FAX〇八五四一四五一一三六六六

連合会教宣部長
常國寺聖徒団団長

濱田 壽教

〒七二〇〇四一一
広島県福山市熊野町甲一四八一
TEL〇八四一九五九一〇〇〇六
FAX〇八四一九五九一一二〇〇六

連合会霊断院教学部長
顕本寺聖徒团团長

小泉 輝泰

〒二九五〇〇〇二
千葉県南房総市千倉川合六九〇一
TEL〇四七〇一四四一〇六二
FAX〇四七〇一四四一〇六二

連合会霊断院霊断部長
妙泉寺聖徒团团長

石黒 泰良

副団長

石黒 友寛

毎月、自坊にて「霊断塾」を開催しております。
基礎から学びたい方、霊断布教に燃えるあなたをお
待ちしております。

〒四六一〇〇〇五
愛知県名古屋市中区東横二一六四三
TEL〇五二一九三二一八四九〇
FAX〇五二一九三二一八四九一

連合会総務部部長
感通寺聖徒团团長

新聞 正興

〒一六二〇〇四四
東京都新宿区喜久井町三九
TEL〇三三三三〇九一八七八二
FAX〇三三三三〇八七九六六

島根県霊断師会

会長 綿貫 英承
副会長 文谷 孝順
事務局長 田平 義成
副会長 田平 義成
役員 一同

広島県霊断師会

顧問 濱田 壽教
会長 根田 哲朗
副会長 野田 佳朗
会計 堤 祐弥
事務局 中澤 壽弘
役員 一同

日蓮宗青森県霊断師会

会長 飛鳥 玄龍
副会長 工藤 泰輝 幹事長 對馬 央丈
事務局長 川上 洋行 霊断部長 工藤 堯慎
盛務部長 葛原 圭静 伝道部長 横山 秀悠
会計部長 木立 智大
通信員 山崎 随祥 山田 瀧仙
顧問 小野 泰博
小山 威光
会員三十五名

真成寺聖徒团团長

谷川 寛俊

副団長

谷川 寛敬

〒九三七〇八六七
富山県魚津市真成寺町四一六
TEL〇七六五二二二二六六八
FAX〇七六五二二二二六六八

神奈川県霊断師会会長(常任理事)
本典寺聖徒团团長

戸田 教栄

〒二五六一〇八二六
神奈川県小田原市酒匂三一―一七
TEL〇四六五二四七四八一三
FAX〇四六五二四九一三五三二

宮・鹿・沖霊断師会

顧問 吉田 海心 会計 吉良 貴徳
監事 片寄 智雄 会員 白水 裕子
会長 吉田 静正 海野 資子
事務局 吉田 憲由 通信員 片寄 智康

本東寺聖徒团团長

吉田 海心

日蓮宗霊断師会九州教区長(常任理事)
〒八八二〇〇六二
宮崎県延岡市松山町一―三三三
TEL〇九八二一三三二三八二七
FAX〇九八二一三三二三八七九〇

大分県霊断師会

会長 廣田 学良 会 員 建 崇子
副会長 飯盛 義教 会 員 三ヶ尻りつ子
監事 杉本 顕誠 会 員 三ヶ尻和生
監事 三ヶ尻学生 会 員 杉本 尚子
事務局 後藤 正軌 会 員 廣田 祥子
会 員 建 光行 会 員 廣田 千城

三重県霊断師会会長(理事)
追分教会聖徒团团長

高鍋 鳳憲

〒五一〇〇八八二
三重県四日市市追分二―五―二
富良野地区「除厄開運星祭り」
二月二十三日土曜日午後一時開催

小足山常昌寺聖徒团团長
平成三十六年創立七〇〇年

早瀬 光玄

〒五二六一〇八四一
滋賀県長浜市新栄町四〇二
TEL〇七四九一六二四四九二
FAX兼用

連合会総務部庶務財務課長
長栄寺聖徒団

光枝 妙珠

〒一〇〇〇四〇二
東京都新島村本村三一―一四
TEL〇四九九二二五〇一六八
FAX〇四九九二二五〇一六八

連合会総務部組織課長
常唱寺聖徒团团長

阪口 映徳

〒五〇一三三三四
岐阜県美濃市千畝町二七三―二
TEL〇五七五二三三二一四三〇
FAX兼用

連合会教務部指導課長
七面山道円寺(芦屋の七面様)聖徒团团長

飛鳥 玄龍

〒三三八一三二二
青森県つがる市木造川除栄盛七
TEL〇一七三二四二二二六四九
FAX兼用

連合会教務部講習課長
蓮正寺聖徒团团長

飯盛 義教

〒八七九一五五〇四
大分県由布市挾間町下市五三六
TEL〇九七五八三二〇五四六
FAX〇九七五八三二〇六九八

連合会聖徒部事業課長
長栄山妙福寺聖徒团团長

大森 映孝

〒三三九一三二一
栃木県塩谷郡高根沢町亀梨五一四
TEL〇二八一六七六一二四七
FAX兼用

連合会聖徒部布教課長
妙照寺聖徒团团長

瀬川 観常

〒二七七〇九〇二
千葉県柏市大井一〇七〇
TEL〇四一七二九一六〇一七
FAX〇四一七二九一六〇一七

連合会教宣部教宣課長
妙宣寺聖徒团团長

蘆田 恵教

〒六四一〇〇四二
和歌山県和歌山市新堀東二―一―八
TEL〇七三二四二二二七九六八
FAX〇七三二四二二二九〇五

連合会教宣部出版課長
龍雲寺聖徒团团長

吉田 憲由

教誌「よろこび」を読んで
一緒に信仰を学びましょう!
〒八八九一〇一
宮崎県児湯郡都農町川北三七二九

連合会霊断院教学部主任
龍光寺聖徒团团長

松森 孝雄

毎月第一日曜日 午後二時より
盛運祈願会
〒六四〇一三三二
和歌山県海草郡紀美野町動木一四九五

連合会教宣部
安楽寺聖徒团团長

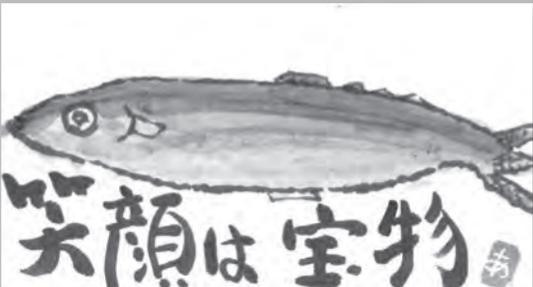
吉野 俊幸

〒六四〇一八三九二
和歌山県和歌山市中之島八〇一

ほつと絵手紙



福岡県 坂本貞夫さん(右)、宮崎県
大橋厚子さん(左)の絵手紙です。あ
りがとございました。



「ほつと絵手紙」を募集いたします。下記の宛先まで!
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-25-11 喜助九段ビル 702
日蓮宗全国霊断師会連合会 九段事務所

みおしえ



殿は一定、腹あしき相かを(面)に顕れたり、いかに大事と思へども腹あしき者をば天は守らせ給はぬと知らせ候へ、殿の人にだまされてはさば設い佛にはなり給うとも彼等が悦びと云う、此れよりの歎きと申し口惜しかるべし

「崇峻天皇御書」 建治三年(一二七七) 宗祖御年五十六歳



霊断院教学部主任
和歌山県龍光寺聖徒団团长
松 森 孝 雄

四條金吾は本抄をいたたく三年前、主君である江間氏(名越氏)に法華経への帰依を強く迫った。これをきっかけに、主君が金吾を遠ざけるようになった。以来、同僚たちから讒言や悪口が相次いで、命まで狙われるような状況になる。そんな中、桑ヶ谷(くわがやつ)問答を引き金として、金吾は冤罪によって所領没収の危機に陥る。主君から「法華経を捨てよ!さもないと所領を没収する」と迫られたのである。

も、短気な者を諸天はお守りにならないと知りなさい」と示された。実際に金吾の顔が、短気を感じさせる顔つきをしていたのかどうか...それはわかりません。苦境の中で表情に余裕がなく、険しい顔を続けていたのかもしれない。いずれにせよ、金吾の人となりの本質を突いた表現と拝される。

金吾が一本気の性格で、正義感にあふれた熱血の行動を買ってきたことは間違いない。しかし、それが裏目に出る場合もある。そのような金吾に対して、大聖人は「短気な者を諸天が守ることはない」と断言されたのである。もちろん、性格で成佛に差別があるわけではない。

妙法に照らされれば、いかなる性格も輝かせていくことができるし、一人ひとりの性格を生かしてこそ、円融円満の総和の世界を築くことができるのである。新年を迎えた今、険しい表情をしていないだろうか。諸天に守っていただけの一年となるよう、今こそ心を穏かにして笑顔で御題目を唱えたいものである。

宮崎県 龍雲寺聖徒 薬師整骨院 岩田行敏院長

インフルエンザ予防にも一役！ 緑茶のパワー！



私たち日本人にとって、お茶を飲む習慣は欠かせないものですね。普段、何気なく飲んでいる「緑茶」には、実に、様々な栄養が含まれているのを知っていますか？

中でも注目したいのは・・・「カテキン」

一般的には、タンニンとも総称され、あの緑茶独特の渋みのもとになっているもので、カテキンは、お茶にしか含まれていない成分であるのと同時に、お茶に含まれている成分のなかでは、イチバン含有率が高いのです。

- そして、こんな効果も・・・
- ★動脈硬化や心臓病を防ぐ！
- ★抗がん剤としてのはたらき！
- ★高血圧や糖尿病を防ぐ！
- ★ダイエット・美肌効果がある！
- ★二日酔いを解消する！



注目！！“殺菌作用がある”

食後に緑茶を飲むのは、とてもいい習慣だそうです。なぜなら、**緑茶には殺菌作用があるから！**

虫歯は、歯の表面に付着した食べ物の残りカスが、口内の細菌によって分解されて酸になり、その酸が、歯の表面を覆うエナメル質を侵食することによって起こりますが、カテキンの殺菌作用によって、口内の細菌を殺し、フッ素がエナメル質と結びついて、酸の侵食を防ぐという、殺菌予防効果と酸化防止効果があるのです。

さらに、虫歯菌に対する殺菌だけでなく、インフルエンザや肝炎などのウイルス性の感染症を防ぐ抗ウイルス性効果もあります！

カテキンには、口臭防止効果もあるので、お茶でうがいをするのは、ちょっとお行儀が悪そうですが、その効果は大です！

つながる通信員!

教誌よろこびを共に作成している全国の通信員を毎月紹介していきます。



岐阜県
常唱寺聖徒団团长
阪口 慈幸

趣味は筋トレ、ゴルフ、柔道(今家内から止められて居ますが...)。

家族は長男・映徳、嫁・綾孫・裕名、琉翔。七カ月一三四五gにて昨年七月十七日生まれた絢翔。次男・暢徳、嫁・理恵、孫・胡海、匡。三男・祐徳・岐阜県警察本部警備部機動隊、嫁・悠。二月二十四日結婚。以上家族です。

老体にムチ打って頑張ってます。五十才で大腸癌(入工肛門)、六十才で腎不全、三年間の人工透析、六十五才で家内の腎臓を頂き(腎移植)今、元気に成りつつあります。



門内商店街イラスト地図②



身延山下町紹介

若松屋

身延山の地で四代、九十五年にわたり商いをさせていたたいております。

二代目は数珠の制作に力を入れ「皆様のお役に立ちたい」とよく口にしておりました。

私たちが身延山にお参りされる方の足となりお手伝いすることが、門内で商いをさせていたたくことだと感じ、日々努力させていたたいております。

いつでも気楽にお立ち寄りください。お待ちしております。

(若松屋店主)

よろこび法話

南無妙法蓮華経があれば 大丈夫



東京都
日蓮寺聖徒団 副団長
尾崎 妙翠

明けましておめでとーございませう。本年もお題目の輪がひろがる素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

私は三年前にお坊さんになりました。お寺に生まれ、「お寺は遊ぶ場所が広くていいなあ。庭も広い、本堂でぐるぐる返しても出来ちゃう」と無邪気に思いながら、のびのびと

育ちました。覚えているのは、父にいつも「このお守りを持って、南無妙法蓮華経って三回唱えれば大丈夫だよ」と言われていたこと。だからよくオバケが出そうな怖い夜には、「南無妙法蓮華経・南無妙法蓮華経・南無妙法蓮華経！」と三回お唱えしていました。気が付けば、これが本当に身につけてしまっていて、今も何か、緊張した時や地震で怖い時も、自然にお題目をお唱えするようになっていきます。

数年前、まだお坊さんになる前のこと「そろそろ両親も高齢で大変そうだし、何か手伝えないだろうか」と考え始めたのですが、それまであまりお寺を手伝ってこなかったのでも、何をしてもいいか分からない、聖徒さんに会うのも気まずい、本堂に上がっても、とても居心地が悪かったです。とりあえず空いている席に座って、お経を読んでみましたが、上手く読めないから、声を出すのも恥ずかしい。だから、みんなはじめは声を出して読むのは恥ずかしいだ



ろうと思っていたのに、初めからすごく大きな声で唱えた人がいました。それは私の高校時代の友人、ウッチャンです。

彼女はとても元気のよい天真爛漫な女の子でしたが、就職してから、「心の病気」になってしまいました。自分の浮き沈みがはげしく、高い時には自分を止められないほど活動的に、低くなると、部屋に閉じこもり、死にたいと思ってしまう程でした。そんなウッチャンが私によく電話をかけてくるようになりました。色々な報告や相談なのですが、話し出すと止まらない。私は「今からテレビを見る予定だったのになあ」とか「疲れているから面倒だなあ」と思ってしまう時もありました。でも、悩んでいる友達を放っておく訳にもいかなかった。お付き合いを断っていました。

でもウッチャンは、そんな私を信頼してくれて、「宗派は違ってもいい話聞いてくれるから私の『寂聴』さんだよ」と言ってくれた。感謝しているとまで言ってくれたのです。何か月も経つうちに、私はだんだん「話を聞くのが面倒だ」と思っていた自分はずかしくなり、いつの間にか親身にウッチャンの話を聞くようになっていました。そして「気分が不安定な時は南無妙法蓮華経って三回言ったら大丈夫だよ」とアドバイスもするようになっていました。

ある日「気分転換がしたい」と言われた時に「今日はちょうど祈願会



があるから一緒にお経を読もうよ」と声をかけ。それから、お寺の行事にも時々、参加してくれるようになってきました。ウッチャンが来るようになったら初めは居心地が悪かった本堂も、読んでいるお経のページを隣で私が教えないきゃいけないし、自然と私も一緒に参加するのが当たり前になりました。

そしてウッチャンと読む「お自我偈」が終わりに差し掛かったところ「ああ、ウッチャンの力になってあげているつもりでいたけれど、逆だった。ウッチャンのおかげでお題目を人に勧められるようになったし、嫌だったお寺の行事にも自然に参加出来るようになったんだ。ウッチャンが私を導いてくれた仏様だったんだ」と気づくことができました。

その後、信行道場へ入ることが決まりウッチャンから届いた葉書には「いつもありがとう、頑張って」という内容の最後に「また一緒にお題目を唱えよう」と書いてありました。

毎に自らは念を作す、何を以ってか衆生をして、無上道に入り速かに仏身を成就することを得せしめんと『如來壽量品第十六』

仏様はいつも私たちを見守ってくれています。色々な手段を使い様々な人を通して私たちを仏の道へ導いてくださっているのです。仏様の慈悲の心を、私たちが受け取る心を持った時、すべての出来事が有難いと思えるのです。

いつでも、どんな時でも、「南無妙法蓮華経」があれば大丈夫です。今年も俱生神月守を着帯し、皆でお題目をお唱えして参りましょう。

本誌イラスト 小川けんいち

全国のよろこびちゃん vol.64



千葉県柏市
妙照寺聖徒団
(瀬川観常団長)
藤井 悠羽ちゃん
平成二十三年
五月二十四日生まれ
うさぎ年

優しく優しいお姉ちゃんに見守られて、未っ子はちゃんちゃに育ちました！

正蓮寺

日蓮宗靈断師会 副会長
日蓮宗宗会議員
正蓮寺聖徒団 団長
大塩 孝信
〒290-0151 千葉県市原市瀬又134-1
TEL 0436-52-0207
FAX 0436-52-2288

利生寺

日蓮宗靈断師会会長
利生寺聖徒団団長
末吉 観道
〒930-0055 富山県富山市梅沢町3-16-10
TEL 076-421-8776 FAX 076-421-8250

三松山 長栄寺

長栄寺聖徒団
山下竹夫さん
月2回の清掃奉仕です。
〒100-0402
東京都新島新島村本村3-1-4
TEL 04992(5)0168
FAX 04992(5)0111

顕本寺聖徒団

安房乃國隨一
三十番神祈願道場
団長 小泉 輝泰
「1人で悩まず、まずは相談」
〒295-0002
千葉県南房総市千倉町川合690-1
TEL 0470-44-1062
FAX 0470-44-1524

法華寺

生きて救われの道場
住職 阿部 是秀
副住職 阿部 是眞
〒028-0304
岩手県遠野市宮守町下宮守31-69-1
電話 0198-67-3166
FAX 0198-67-2227